

医療法人錦秀会 阪和記念病院 広報誌



かきつばた

Vol.6

July
2025

Take Free



撮影者：梅田 香

院長挨拶

あのとき、
こうしていれば…

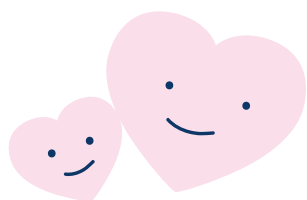


「たまひよ」というサイトの「『あのとき、こうしていれば…』成長するわが子に対するママの後悔」というコラムを読んで、なるほどなあと感じました。今、子育て真っ最中の人にぜひとも読んでいただきたいと思い紹介いたします。

子どもが最もかわいいのはよちよち歩きを始めて、片言で「おとうさん」「おかあさん」と言うようになった頃だと思います。ところがその頃は大体どの親も絶賛仕事が大忙しの時期に当たります。私もほとんど家に帰ることはなく、仕事をしていましたし、子どもと遊ぶなんて考えもしていませんでした。しかし、子どもたちがかわいかったあの頃にもっと一緒に過ごせたらよかったと今になって思っています。皆さんがそうならないためにこのコラムの内容をいくつか紹介したいと思います。

「あとでね」「また今度ね」が口ぐせだった

子どもが小さかったころのことを思い出して、胸が苦しくなるときがあります。自分の時間が欲しい、慣れない土地での子育てでいっぱいいっぱい、で、「あとでね」「また今度ね」と何百回も言った気がします。さびしい思いをさせたこともたくさんあったと思います。



引用：たまひよ | 妊娠や出産、育児のお役立ち情報サイト



阪和記念病院 院長 藤田 敏晃

もし戻れるなら…子どもにしてあげたかったこと もう一度抱っこしてあげたい

「抱っこ」なんてまっすぐな目で言われていたよなあ…なんて、ちょっとせつなくなっちゃいますね。「ちょっと待って」って、何度言っちゃったかなあ。「今度ね…」って言ってそのままのことがいっぱいだよなあ。やり直しはできないけれど、もう一度抱っこして顔を寄せたいなあ。と高3の子どもを見て思うことはありますね。

抱っこ…せがまれましたよね。もっと抱っこしてあげればよかったと私も切実に思います。

「あとで」をやり直したい

毎日のように言っていた「あとで…」。結局、「あとで」なんてほとんどこなかった。子どもがそのまま忘れてくれるとラッキーぐらいに思っていたのに、その「あとで」を今やり直したい。甘やかしちゃいけない、といつも何かにつけ「ひとりでやりなさい」って言っていた気がする。でも、いつか絶対ひとりでやるようになるんだし、別にそんなことぐらい一緒にやってもよかったじゃないって思う。そのときは自分も一生懸命だったんだけど…。

あとで…なんてほとんど来ないんですよね。

子育て真っ最中の皆さん、このコラムを読んで何かを感じていただければと思います。ちなみに私は上の子が8歳、下の子が5歳の時にドイツに留学させてもらっており、その2年半は家族で濃厚な時間を過ごせ、幸せでした。

肥満外来を開設しました！

阪和記念病院では、このたび「**肥満外来**」を新たに開設いたしました。
本外来では、**消化器内科と循環器内科が連携し**、
より総合的かつ専門的な診療を提供いたします。

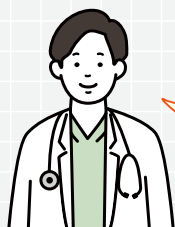


こんなお悩み、ありませんか？

痩せたいけれど、
どうすればいいか
分からない

健康診断で
異常を指摘された

生活習慣を
改善したい



そんな方は、ぜひ一度当院の肥満外来にご相談ください。
皆さまの健康的な毎日をサポートできるよう、
スタッフ一同努めてまいります。

1 | 肥満は“見た目”だけの 問題ではありません

近年、肥満は単なる体重増加にとどまらず、**糖尿病・高血圧・脂質異常症**などの生活習慣病や、**脂肪肝・肝硬変、心血管疾患**、さらには一部の**がん**の発症リスクとも密接に関係していることが明らかになっています。

当院の肥満外来では、こうしたリスクを**早期に見・評価し**、適切な治療や予防につなげることを重視しています。

3 | 消化器・循環器の専門医が チームでサポート

肥満に起因する**脂肪肝**や**心機能**への影響についても、それぞれの専門性を活かしながら**評価・管理**します。**消化器内科と循環器内科が連携**することで、単一の視点にとどまらない、より的確な医療を提供いたします。

2 | 一人ひとりに 最適な医療プランを

診療では、**内臓脂肪の蓄積**や**代謝異常**の指標を多角的に評価し、**個々の患者さまに合わせたオーダーメイドの治療方針**を立てます。すなわち、**血液検査・腹部超音波検査**などを通じた病態の把握、必要に応じた**栄養指導・運動療法・薬物療法、GLP-1受容体作動薬**などの先進的治療の導入といった包括的なアプローチを行います。

■ 肥満外来スタッフ



消化器内科／矢田 豊



循環器内科／林 孝俊

栄養部／尾上 理香 看護部／寺下 千穂
薬剤部／山本 亜矢子

肥満治療と管理栄養士の関わり



■ 栄養部からのお知らせ | 当院の減量指導について

肥満の合併症リスク

- | | |
|------------------------------------|--|
| ☐ 生活習慣病 | ☐ 変形性関節症 |
| ☐ 心血管疾患 | ☐ 非アルコール性脂肪性肝疾患 |
| ☐ 睡眠時無呼吸症候群 | ☐ 特定のがん |
- などがあります。

肥満治療薬を処方するためには、診察や検査とともに2か月に1回以上の栄養指導の継続が必要となります。肥満治療薬は、補助的なものであり、食事療法や運動療法を継続することでより効果的な治療となります。

肥満治療において難しいのは、減量意欲を高め、食事療法や運動療法を継続できるモチベーションを維持することです。私たち管理栄養士は、患者さまが自分の食事行動を意識し、行動できるようサポートするため、生活習慣に合わせた食事計画を提案することを心がけています。

減量とは、食事によるエネルギー摂取量を減らし、運動によるエネルギー消費量を増やすことです。体脂肪1kgを減らすためには、約7000kcalのエネルギーを減らす必要があります。そこで、分かりやすい目標を立てるため右のような「食事指導減量計画シート」を作成しています。

急激な減量を行うと、代謝の低下やエネルギー不足に加えて、タンパク質、ビタミン、ミネラルの不足などを招きます。体格に合った適正エネルギーの摂取が大切です。



食事指導減量計画シート

食事指導減量計画				
ID カナ 患者氏名		性別 性	生年月日 年齢	初回 計画変更日
身長	cm (測定日)		BMI	kg/m ²
体重	kg (測定日)			
☐ 変化なし ☐ 過去 カ月 kg				
○減量目標体重				
現在の体重	kg	×		減量目標体重 kg
*減量目標の目安 3~6ヶ月で、BMI25以上35未満：現体重の3%以上、BMI35以上：現体重の5~10%				
○1ヶ月あたりの減量体重				
減量目標体	kg	÷	ヶ月	1ヶ月あたりの減量体重 kg
○1日あたりの減量エネルギー量				
1ヶ月あたりの減量体重	kg	×	7000kcal	1ヶ月の減量目標エネルギー kcal
*脂肪1kgは7000kcalに相当				
1ヶ月の減量目標エネルギー	kcal	÷	30日	1日の減量目標エネルギー kcal
1日の減量目標エネルギー	kcal	食事 → kcal 運動 → kcal		
(運動による消費エネルギー) メッツ：安静に座っている状態を1メッツとして運動の強度を示した値 例) 2.3メッツ：ストレッチ 2.5メッツ：ヨガ 2.8メッツ：座って行うラジオ体操 3メッツ：普通歩行 4メッツ：自転車に乗る、階段上り(ゆっくり)、ラジオ体操第1 5メッツ：かなり速歩 6メッツ：ジョギング(ゆっくり) ラジオ体操第2 7メッツ：ジョギング 8メッツ：サイクリング 9メッツ：ランニング など				
メッツ × 時間 × kg × 1.05 = kcal				
担当管理栄養士名：				

肥満症のお薬ってどんなお薬？



■ 薬剤部からのお知らせ | 肥満外来でのみ処方可能なお薬について

「ウゴービ」(2024年2月22日発売開始)



「ゼップバウンド」(2025年4月11日発売開始)



これらのお薬の適応症は「肥満症」です。他の適応症では承認されておらず、肥満症以外の使用は適応外での使用となります。

保険適用で処方できる病院は厳しく制限されています。条件として、肥満症治療に関連する学会(日本糖尿病学会、日本内分泌学会、日本循環器学会のいずれか)の専門医が常勤しているそれらの教育研修施設であり、管理栄養士が常勤していないといけません。そのため、一般的なクリニックなどに

よる保険適用での処方には簡単に許可されません。

このお薬は、もともとは糖尿病治療のために開発されたお薬ですが、食後の血糖値の急上昇を抑え、さらに脳に作用して満腹感を高めることで食事の摂取量を減らします。その結果、体重の減少が期待できます。

※「肥満症」と診断された後、通院と2か月に1回以上の栄養指導、食事療法、運動療法を6か月間行っても十分な効果がなく、次の【適応条件】を満たす場合、ウゴービまたはゼップバウンドの処方が保険適用での対象となります。

適応条件

高血圧、脂質異常症または2型糖尿病のいずれかを有し、食事療法・運動療法を行なっても十分な効果が得られず、以下に該当する場合に限る。

- ☐ BMIが 27kg/m^2 以上であり、2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する
- ☐ BMIが 35kg/m^2 以上

(BMIが 35kg/m^2 未満の場合)

- | | |
|---|--|
| ☐ 耐糖能障害(2型糖尿病・耐糖能異常など) | ☐ 高血圧 |
| ☐ 脂質異常症 | ☐ 冠動脈疾患 |
| ☐ 高尿酸血症・痛風 | ☐ 非アルコール性脂肪性肝疾患 |
| ☐ 脳梗塞 | ☐ 閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群 |
| ☐ 月経異常・不妊 | ☐ 肥満関連腎臓病 |
| ☐ 運動器疾患 | |



適応条件に該当している方、最近体重が増えてきたのが気になっている方は、健康障害のリスク軽減をめざすためにも、ぜひ当院の肥満外来にお越しください。

リハビリテーションだより

第2リハビリテーション室の ご紹介

この度、当院ではリハビリテーションの質の向上と環境整備の一環として、「第2リハビリテーション室（以下、第2リハ室）」の運用を開始いたしました。

第2リハ室は、言語聴覚療法（ST）専用室を2室、および運動療法に特化したトレーニング機器も併設しており、より多様なニーズに対応できる機能的な空間をめざしております。

また、運動療法スペースには、以下の機器を導入し、離床初期からの集中的かつ安全な介入が可能となりました。

- 平行棒・治療用ベッド・姿勢矯正鏡
- 自転車エルゴメーター
- リカンベントバイク（背もたれイスのある運動機器）
- トレッドミル（歩行練習用機器）
- 懸架式歩行練習装置（体重免荷する歩行練習機器）



これらの機器を活用することで、従来の歩行訓練に加え、筋力・バランス機能・心肺機能の向上などを目的とした運動療法の幅が広がります。そして「運動量の確保」や「質の高い歩行再建」につながるよう、リハビリテーションをより効果的に展開できる環境を構築しております。また、転倒予防や応用的な歩行訓練にも適しており、今後はリスクのある患者さまにも段階的な支援ができるよう進めていく予定です。



また、言語聴覚療法専用室においても、施設基準に則り、静かな個室空間での対応が可能となり、失語症・構音障害などへの評価・介入をより丁寧に実施できる環境が整っています。



■ 第2リハビリテーション室



■ 言語聴覚療法専用室(2室)



今後について

第2リハ室の開設は、「適切なタイミングで、適切な量のリハビリを提供する」というリハビリテーションにおいて重要な指針を体現する取り組みでもあります。今後も多職種が連携しながら、安全で効果的なリハビリテーションの提供を進めてまいります。

なお、利用にあたっては、スタッフ間での事前の情報共有や運用ルールの確認を徹底し、安全管理に十分配慮した運用をめざしております。今後も、患者さまにとって安心・効果的なリハビリテーション環境づくりに取り組んでまいります。



2025

新入職員 紹介



2025年度の新入職員をご紹介します！

外来看護部

外来に配属の看護師です。正確かつ素早い判断と行動ができるよう、日々精進して頑張ります。よろしくお願いします。



2B病棟



本年度から入職しました2B病棟新人看護師一同です。ご挨拶させていただきます。

2B病棟は主に脳神経外科の患者さまを担当しています。患者さまの状態を確認し、医師や他の医療スタッフと連携して総合的に支援します。

患者さまやご家族さまとのコミュニケーションも大切であり、患者さまが一人ひとり安心して治療に臨み、元の生活へ復帰できるようにサポートしていきます。

患者さまを尊重し寄り添い安心してもらえる看護師をめざします。勉強を怠らずに信頼と笑顔を大切にします。常に目標を持ち続け、患者さまに的確な看護ケアを実施できるように努力し続けたいと思います。

手術室

手術室に配属になりました。分からないことは先輩に聞いていき、たくさんのことを吸収していきたいと思っています。

また、いろんなことに積極的に挑戦し、一人前の手術室看護師になれるよう自己研鑽に励み、日々頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



透析室

4月から阪和記念病院の透析室で働かせていただいております。

分からないことばかりですが、信頼される看護師になれるように笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。



3A病棟

この度、3A病棟に配属になりました。回復期リハビリテーション病棟（3A病棟）は、急性期を脱した患者さまに対して退院に向けたリハビリテーションや、日常生活の援助を行う病棟です。

私たちも看護師の一員として、患者さま一人ひとりの心に寄り添い、身体機能の回復を支援し、患者さまが退院先でもその人らしく生活していけるよう、頑張ります。



3B病棟



看護師一年目として、日々の業務を通じて知識と技術を身に付け、自己研鑽に励み、患者さまの心と身体に寄り添い、信頼されるケアを提供できるよう精一杯、頑張ります！先輩の姿や自己の反省を次に活かして常に学び続ける姿勢を大切に、チームの一員として責任感を持って行動します。地域包括ケア病棟（3B病棟）の看護師としては、自宅や施設などへの退院を支援するため、患者さまの持つ力を最大限使えるよう、ADL（日常生活動作）の低下を防ぐことのできる看護をしたいと思っています。物理的にも精神的にも患者さまと目線を合わせられる看護師をめざします！

新入職員として、まだ右も左も分からず不安も多い毎日ですが、先輩が一つひとつ丁寧に教えてくださるおかげで、少しずつ職場にも慣れてきました。地域包括ケア病棟は幅広い知識と技術、コミュニケーション力や調整力が求められる奥深い場所です。患者さまとの関わりを通じて、少しずつ看護の面白さを感じ始めています。患者さまから信頼される看護師をめざして、同期3人で支え合いながら日々の学びを大切に、成長していきたいです。

3B病棟に配属されて、約2週間が経ちましたが正直まだ分からないことだらけです。地域包括ケア病棟では様々な疾患の患者さまが入院しているため、それぞれの疾患やケアについて学び、看護技術を身に付けていきたいと思います。また、患者さまとのコミュニケーションを通じて、個々のニーズを理解し、たがいに尊重しながら関わってきたいです。一日でも早く業務を覚えて臨機応変にできるよう頑張ります！



3C病棟

入退院数も多い上に検査や手術の患者さまが多く、業務多忙の病棟ですが、患者さま一人ひとりのニーズを捉えて個別性を尊重した看護ができるように日々頑張っていきたいです。

また、スタッフ間や他職種との連携も大切にして常に患者さまに寄り添える看護師をめざします。



3D病棟



3D病棟に配属されました。慣れないこともたくさんありますが、仲間と切磋琢磨し、患者さまのために全力で尽くしていきます。よろしくお願いします。

4A病棟

4A病棟配属になりました。様々な患者さまとの関わりの中で、患者さまに合った看護が提供できるように、日々成長していきたいと思っています。これからよろしくお願いします。



4B病棟

ミャンマーから介護福祉士さんが仲間に入りました。いつも笑顔で患者さまに優しく接してくれています。

同じ国の仲間がいませんので、寂しいですが、先輩方から優しく指導やいろいろ教えていただき、安心して働けるようになりました。患者さまの気持ちに寄り添ったケアができるよう、努力していきます。早く仕事に慣れるようにしたいです。先輩方から学んだことをちゃんと覚え、仕事に努力していきます。

看護師間だけでなく、介護職はじめ他職種の方々とも連携しながら、患者さまやご家族さまと長期的にじっくりと関われることに魅力を感じています。患者さまの小さな変化にも気付ける観察力を磨き、その内容をアセスメントして看護に活かすことができるよう、日々精進していきたいと思っています。よろしくお願いします。



4D病棟

看護師となり、4D病棟へ配属が決まりました。何もかもが初めてで毎日緊張しながら頑張っています。

これからたくさんのことを先輩から教えてもらい、患者さまに寄り添える看護師として成長できるように頑張ります。



栄養部

この度、阪和記念病院に管理栄養士として入職しました。人の健康を「食」の面から支えたいという思いで、管理栄養士をめざしてきました。学生時代には病院や福祉施設での実習を通して、栄養管理の重要性を改めて実感しました。今後は、学んだ知識を現場で活かしながら、患者さま一人ひとりに寄り添った支援ができる管理栄養士になれるように努力してまいります。

まだ分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも早く仕事を覚えて、患者さまやスタッフの皆さまの力になれるように一生懸命、頑張ります。また、先輩方から多くを学び、知識・技術ともに成長していきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願いします。



薬剤部



希少疾患から一般的な疾患まで治療に関われることで、薬学的知識を増やし、専門性を磨いていきたいという思いから病院薬剤師をめざしました。錦秀会を志願した理由は、病院見学をさせていただいた際、担当して下さった薬剤師の方の表情や物腰の柔らかさから温かみを感じ良い職場だと感じたからです。入職してからは、忙しい中でも私にも丁寧に指導をしていただいています。多職種間でのコミュニケーションや患者さまとのコミュニケーションを大事にでき、ご家族さまにも寄り添える薬剤師として貢献していきたいです。

チーム医療の一員として患者さまの治療に関わりたいう思いから病院薬剤師になりたいと考えました。錦秀会を志

望した理由は、急性期から慢性期までの幅広い医療を提供しており、多様な疾患にふれられる点に魅力を感じたためです。入職してからは、職場の温かい雰囲気の中で分からないことがあっても気軽に相談できる環境で業務に取り組んでいます。何事にも積極的に取り組み、日々成長していけるよう精一杯頑張ります。

多くの疾患、薬、治療にふれたいと思い、病院薬剤師になりたいと考えました。そこで錦秀会の病院見学の際に見た雰囲気に惹かれ、入職したいと考えました。職場の雰囲気は、分からないことがあっても先輩方に優しく丁寧に指導していただいております。温かみのある職場だと感じています。早く仕事を覚えて戦力になれるよう頑張りたいと思います。

多職種と関わることができ、知識の幅が広がると思い病院薬剤師をめざしました。新人のうちから様々な業務に取り組み挑戦することができ、分からないことは先輩方が優しく丁寧に教えてくださるので、質問しやすく働きやすい環境です。今後は早く業務に慣れ、幅広い知識を持った薬剤師として活躍していきたいです。



リハビリテーション部

この春から、阪和記念病院で働かせていただいております、リハビリテーション部一同です。

歴史と実績のある医療法人錦秀会および阪和記念病院の一員として、新たなスタートを切れることを光栄に感じています。

次のステージに進むために新たな目標を掲げ、約400床を超える阪和記念病院の中で患者さま一人ひとりの「やりたいこと」「できるようになりたいこと」に焦点を当て、安全かつ質の高い医療を施すことができるような医療従事者になれるよう知識と技術を日々磨いていきます。

これから高い壁に何度も直面すると思いますが、優しく命を守る思いを忘れず「シームレス」で切れ目のない医療を提供できるよう努めていきます。一日も早く皆さまのお役に立てるよう精一杯努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



臨床工学部

今年度、臨床工学技士として入職いたしました。一日も早く病院の業務に慣れ、微力ながらも精一杯、努めてまいります。

臨床工学技士の業務は透析、機器管理、カテーテル業務などがあり、常に学ぶ姿勢を忘れず、知識・技術の向上に励んでいきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



よろしく
お願いいたします



地域医療連携課

病院と地域の医療機関、または介護・福祉施設との橋渡し役

●主な業務内容

1 紹介・逆紹介の調整

紹介: 地域のクリニックや他病院からの患者さまの受け入れ窓口となり、受診の予約や入院の受け入れの調整を行います。

逆紹介: 急性期治療が終了した患者さまに、かかりつけ医をご案内したり、地域の医療機関へスムーズに引きつぐための支援をします。

2 外来患者さまの転送調整

外来にいられた患者さまが、病状や満床などの理由で当院に入院ができない場合に、他の病院へ入院できるように調整します。

3 医療・介護関係者との連絡調整

地域の医師、訪問看護事業所、ケアマネジャー、福祉施設などと連携して、患者さまの情報共有や問い合わせに対応しています。

4 地域連携に関する広報活動

病院の機能や診療体制を地域の医療機関に周知するための活動（各診療科のパンフレットの発行、病診連携会の開催、診療所の先生方への挨拶周りなど）を行います。

地域の先生方との勉強会・交流会なども企画・運営します。

5 診療情報提供書・返書の管理

医師が作成する紹介状や紹介で来られた患者さまの紹介元への返書の管理、送付、記録などを行います。

6 紹介患者さまのデータの管理

地域の診療所からどのくらい紹介いただいているか、紹介数や紹介率などの統計管理を行います。

●新病院開院からの紹介推移（令和4年度は6月～）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
紹介数	6,600	9,548	9,040
紹介率	70.9%	82.3%	85.8%
逆紹介数	5,655	9,449	9,991
逆紹介率	48.1%	58.6%	65.2%
初診件数	11,755	16,128	15,326
救急件数	2,252	4,238	4,665
救急件数－紹介件数	1,734	3,718	4,112



●最後に

地域医療連携課は、「阪和記念病院と地域をつなぐ架け橋」として、患者さまが適切な医療を受け続けられるよう、病院内外の関係者と連携しながら支援を行う部署です。特に病床数が多く、複数の病棟機能を持つ当院では、地域との連携が質の高い医療提供に直結します。

おかげさまで、新病院に新築移転後、紹介率、救急件数は年々増えています。これからも地域の皆さまのお役に立てるよう、地域医療連携課一丸となって努めていきますので、よろしくお願いいたします。





第1回 阪和記念病院 消化器疾患市民公開講座 「あなたのお腹 総点検!」



日時／2025年9月7日(日) 13:00～15:30(12:30開場) 場所／阪和病院 5階講堂

第1部 講演

- 「内視鏡検査のすすめ」 宮崎 純一 先生
- 「胆石や膵炎～身近にあるのによく知らない病気～」 宮本 勇人 先生
- 「脂肪肝は怖い?今こそ知っておきたい脂肪肝の話」 村松 敏郎 先生
- 「肥満って病気なの?肥満外来ではじめる健康改革」 矢田 豊 先生

第2部 質問コーナー

- 『のり』とおしゃべりしよう!
医療法人錦秀会 顧問
大阪公立大学 名誉教授 河田 則文先生



体験コーナー

- 脂肪肝測定
エコー検査であなたの肝臓の脂肪量を検査します。
- 栄養相談
日頃の食生活についてご相談ください。



お申込み方法

QRコードでのお申込み／消化器疾患市民公開講座申込フォーム

締切期日／令和7年8月22日(金) 17:00まで



北風統括院長の未来への挑戦 世界初! 健康タイムマシン

阪和病院・阪和記念病院の統括院長である北風 政史医師が医療ビッグデータから将来かかりやすい病気を予測する「健康タイムマシン」をサラヤ株式会社などと共同開発して大阪・関西万博に合同出展した。タッチパネルで15項目の簡単な問診と体重などの情報を入力すれば、その人の病気の発症がAIを用いて予測できるという世界初の健康予測システムとなる。2004年から人と病気のビッグデータで未来の病気を予測する研究を始め、AI疾病発症予測システムの社会実装化の実験も兼ねたお披露目会場が大阪・関西万博となった。

サラヤ株式会社が開発した血管機能測定技術を活用したチェアと北風医師が開発に関わったAI疾病発症予測システムを組み合わせたカプセル「健康タイムマシン」。来場者は、チェアに座りタッチパネルによる簡単な問診に答えることで高血圧、糖尿病などの病名を予測して、予防につながるヒントを提供する。医療ビッグデータを活用して個人の病気を予測するのは世界初。病気の予測で健康



を意識し、病気になれば医療費の大幅な削減にもなる。出展後は早期の事業化をめざして、世界に普及されるような近未来の健康タイムマシンに期待が高まる。北風医師は医学にAIを取り入れた先駆者として医学界ではよく知られた存在である。



阪和記念病院では、AI健康診断や提携医療機関から提供された画像や検査結果、薬などの医療情報をスマートフォンでいつでも見ることができるPHRシステム「NOBORI」などを取り入れており、最新の医療情報技術を駆使してより良い医療を提供していく。

■ かかりつけ医のご案内

タナカクリニック



患者さまに信頼され安心して通院していただけるクリニックにしていきたいと考えております。

院長 田中 好男

患者さまに寄り添い、不安を取り除き、患者さまが心身ともに癒されてお帰りいただけるよう日々精進して参りたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

副院長 田中 美和

診療料 内科・消化器内科・肝臓内科・眼科

住 所 〒558-0011
大阪府大阪市住吉区苅田3-9-5

電 話 ☎ 06-6696-8755

備 考 駐車場あり／車椅子対応可／
胃カメラ・エコー・レントゲン・
心電図



受付



診察室



レントゲン室



腹部超音波検査

● 診療時間／アクセス

	月	火	水	木	金	土
午前診 8:30~12:30	○	○	△	△	○	○
午後診 15:45~19:00	○	○	/	△	○	/

△＝内科のみ診察（眼科休診）



- 大阪メトロ御堂筋線「あびこ」駅より徒歩6分
- JR阪和線「我孫子町」駅より徒歩12分

05 大阪の街を歩いてハッテン!
病院
×
オススメ

あんな店こんな店 ガイド

焼肉処 牛勝

これからの季節に
ぴったりの冷麺も人気!



お店の一番人気は「炙りレバー」。ディナー時には、ほとんどのお客さまが注文されます。もちろん、必ず火を通して召し上がっていただいています。



最もこだわっているのはお肉の鮮度。店長曰く「わずかでもお肉の鮮度が落ちたら、提供自体には問題がなくても、お出ししません」とのこと。

大衆的な雰囲気と、リーズナブル＆鮮度抜群のお肉が自慢

平日のランチ営業から大盛況

「今日12時からランチ12人いける〜?」。まだ開店前の取材時に、扉を開けてそう声をかけたのは近所の常連さんとのこと。昨年11月のオープンから半年が経ち「リピーターも増えてきました」と店長の坪倉さんは話します。取材が終わった12時頃には、すでに店内はほぼ満席に。平日のランチから毎日、盛況だといいます。

ランチはセットメニューだけでも10種類。人気の「牛勝セット」は、店長がセレクトした3種類のお肉が並ぶお得メニューです。

親しみやすい接客を大切に

実は牛勝さんは、前号でご紹介した「焼肉処 ニク乃クニ」の系列店。とはいえ、コンセプトは異なり「ニク乃クニよりも大衆感を大切にしています」と坪倉さん。

実際、壁に飾られた提灯がにぎやかな雰囲気を演出し、接客面でも気さくに話しかけたり、おいしい焼き方をレクチャーしたりと「チェーン店ではできないふれ合い」を大切にされています。「そうした中、2度3度とご来店いただけると本当にうれしいですね。今後も親しみやすい接客で、おいしい時間をご提供していきます」。

ヘルシー Menu

低カロリーで食物繊維が豊富な自家製ナムル



モヤシ・小松菜・紅白なます・ゼンマイの4種類が並ぶ「ナムルの盛り合わせ」。仕入れているのではなくお店の自家製だから、新鮮そのもの。お肉の箸休めに、低カロリーで食物繊維も豊富なヘルシーメニューを、ぜひご賞味ください。

地域に愛される
お店をめざします!



店長:坪倉さん 店員:山平さん



焼肉処 牛勝

大阪府大阪市東住吉区湯里6-2-24 藤ハイツ1F
営業時間／ランチ 11:30～14:30 (L.O. 14:00)
ディナー 17:00～23:00 (L.O. 22:00)
定休日／水曜日
電話番号／06-6797-6570
最寄駅／近鉄南大阪線「針中野」駅から徒歩約15分



ACCESS アクセス



電車の方

- JR阪和線「我孫子町」駅より徒歩5分
- 南海高野線「沢ノ町」駅より徒歩10分
- 大阪メトロ御堂筋線「長居」駅または「あびこ」駅より徒歩20分



お車の方

- あべの筋「千駄」交差点より長居公園通りを東へ約700m、「長居西2」交差点を右折、南へ約500m進み、右折
- あびこ筋「長居」交差点より長居公園通を西へ約600m、「長居西2」交差点を左折、南へ約500m進み、右折

医療法人錦秀会

阪和記念病院 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉3-5-8

TEL.06-6696-5591 (代表)

FAX.06-6105-0119



〈阪和記念病院ホームページ〉

阪和記念病院

検索

<https://kinshukai.or.jp/hanwakinen/>

